

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2025年度・冬学期	単位	2
科目コード	M25W01		
分野・科目名	心理カウンセリング カウンセリングの基本と技法		
講義日程	月曜日 2026/1/12 1/19 1/26 2/2 2/9 2/16 2/23 3/2		
講師	森 真弓		

講義の概要	クリスチャンメンタリングに有用なカウンセリングの基本と技術を学ぶ。土台となる「受容・共感・自己一致」、教会内の関係性に応用できる「転移感情・防衛機制」を学ぶ。また認知行動療法についてはホームワークと発表という形で演習する。さらに具体的技法についてまとめ、最後に聖霊の導きとカウンセリング（メンタリング）について学ぶ。		
第1回	コースの概要（フォローアップの回） 具体的技法	発表者決定／本科生は1000字を3つ選ぶ	
第2回		#8予習発表①、②、	
第3回	ロジヤーズのカウンセリング (受容・共感・自己一致)	#2の発表 タイトルの講義	
第4回	精神分析 (転移感情・防衛機制など)	#3の発表 タイトルの講義	
第5回	認知行動療法	#4の発表 タイトルの講義	
第6回	バウンダリー	#5の発表 タイトルの講義	
第7回	聖書カウンセリング	#6の発表 タイトルの講義	
第8回	聖霊とカウンセリング	#7の発表 タイトルの講義・まとめ	
目標	1) クリストンとして「あるべき」自分と「ありのままの」自分の葛藤から解放される。 2) 牧師 教師または異性等に対する感情を転移感情として認識できるようになる 3) ホームワークにより認知行動療法の実際を演習し、日常のうつ的な気分や怒りの感情の対処を体験する。 4) 具体的技法や対人関係における境界線を学ぶ。 5) 聖霊の導きをメンタリングの中に体験できるようになるための土台づくりを目標とし、学生の証しも発表し合う		

【課題】ホームワーク7回。提出期限厳守。200文字程度。
発表者は、1000字程度のレポート（本科生は発表する/しないに関わらず）2～3回分提出。

【成績】ホームワーク7回。期日、取り組む姿勢、各課題の内容を理解しているか等を総合的に評価する。また、発表者に対して積極的かつ共感的なコメントを出しているか、疑問点を率直に質問できているか等々の授業態度についても評価に取り入れる。
発表者の1000字程度の手ポートについて、取り組む姿勢、各課題を理解した内容になっているかを評価する。

クリスチャンライフ学院・シラバス

課題図書】

- 國府康孝 (1980) カウンセリングの理論 (誠信書房)
- CCC編 (2002) よい相談相手になるために (キリスト新聞社)
- CMCC編 (1997) 心病む人々の共に (キリスト新聞社)
- 丸屋真也 (2010) 認知行動療法の理解と実践 (LPC)
- 丸屋真也 1999) 新しいかたちの自立の実践 (LPC)
- 蔡香 (2016) よい聴き手になるために (いのちのことば社)

備考

全8回受講が履修条件。単発聴講不可。テキストは教室で配布。オンライン生には前もって一括で郵送する (データ配布は無し)